

建築・都市



キーワード：病院防災、保健所建物の防災力強化、地域対象の防災研修

病院・避難所・地域・自治体をつなぐ実践的な防災技術・研修の開発—災害に強い地域になるために—

理工学部 建築学科 教授
池内 淳子 IKEUCHI Junko

研究の内容

本研究室では、建築×防災に着目し、実践的成果を創出しています。

1. 病院防災

どのような病院が災害に強いのか？建物やライフラインの強さなど、病院における医療行為以外の防災力を診断できる指標を作成しています（図1）。また、建物被害を考慮した災害図上研修（DT-H: Disaster Training Program for Hospital）も開発し、国内30以上の病院で実施しています。これらの結果を踏まえて病院のBCP作成に役立てます。

2. 地域住民を対象とした防災対策

避難所運営（図2）や、学校の防災、子供の防災、障がい者の防災、災害時の地域連携促進など、地域が災害に強くなるための手法を提供しています。

3. 保健所建物の防災力強化

大災害時には、保健所や保健センターが、地域の医療・保健・福祉の支援体制を構築する拠点となります（図3）。では、これらの拠点でどのように災害時業務がなされるのでしょうか？この研究では、保健所等建物の現状機能を分析し、大災害時に不足する機能をあらかじめ明らかにすることで、具体的な対策実践につながることを目的としています。

4. 強風災害（台風・竜巻）に関する被害軽減策

竜巻や突風災害に対し、地域の被害を軽減するための方策を提案します。

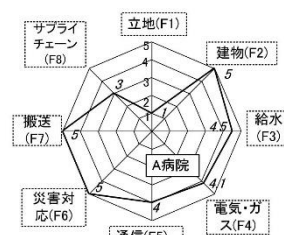


図1 病院防災力診断指標



図2 寝屋川市内中学校の防災訓練



図3 保健師研修の様子

産学連携・社会連携へのアピールポイント

【病院や医療法人に対して】	【災害訓練・研修の提供】	【自治体に対して】
- 自病院の防災力向上策と効果の検証 - BCP作成のための課題整理 - 病院新築・移転時の課題整理 - 病院防災に関する講演	- 地域の自治会・協議体対象 - 小・中学校対象 - 障がい者団体等対象 - 大災害への備えに関する講演	- 災害拠点施設の機能強化 - 保健師対象の健康危機管理研修提供 - 地域防災計画の改定 - 自治体職員対象の講演・研修

研究室名（建築防災研究室）

URL : <http://www.setsunan.ac.jp/~ikeuchi/lab/>

